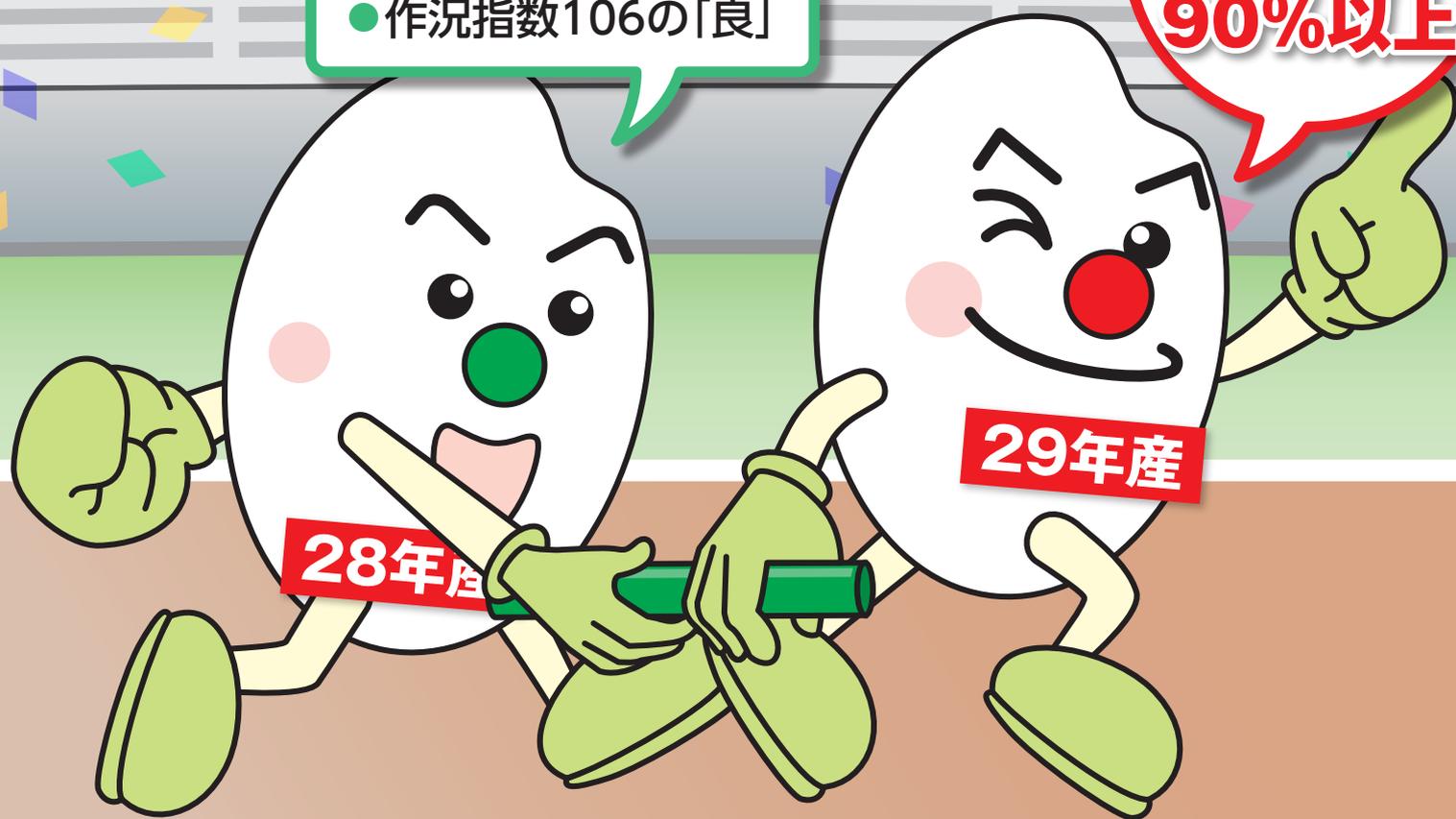


ほおばる幸せ。富山米

<28年産米の成果>

- 1等米比率90.2%
- 作況指数106の「良」

今年も
1等米比率
90%以上



今年も、「高品質・良食味」な米づくりのための基本技術の徹底をお願いします!!

● 対策のポイント ●

- ① **5月15日中心**の田植えの確実な実施
- ② **適期中干し**による過剰な籾数の防止
- ③ こまやかな**施肥・水管理**による稲体活力の維持



産地間
競争に
打ち
勝とう!

「元気な富山米ブランド」確立のための重点技術対策

～今年も、1等米比率90%以上～

1 5月15日中心の田植えの確実な実施

1 田植えは5月15日を中心に!

- 出穂後の高温を避けるため、田植えは5月15日を中心に実施

田植え日と出穂期及び登熟期間の気温

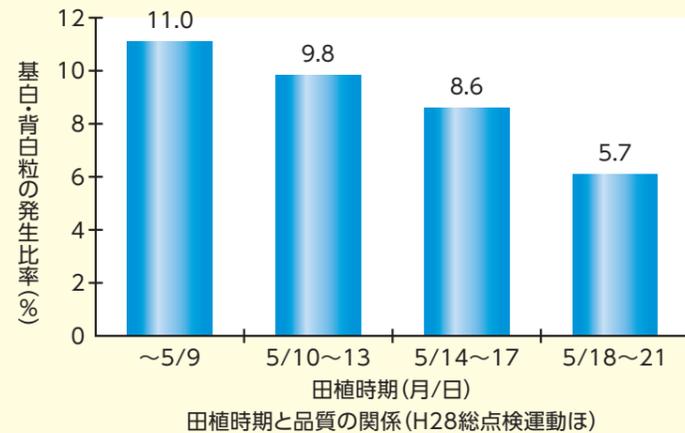
田植え日(月/日)	出穂期(月/日)	出穂後20日間の平均気温(℃)
5/5	7/29	27.8
5/10	8/1	27.8
5/15	8/4	27.5
5/20	8/8	27.1

※出穂期及び気温は近年値(H19～28)



出穂後の高温を回避し、基白・背白粒の発生が減少

出穂後の高温で発生する未熟粒



2 田植時期に合わせた播種・育苗を!

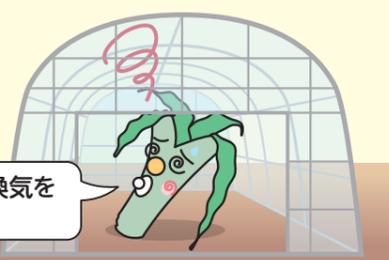
- 苗の活力を維持するため、**播種は、あわてずに4月25日頃に**
- 4月下旬以降は気温が上昇し、苗が長くなりやすいので、**搬出直後から換気を**

育苗計画の目安

浸種日	播種日	田植日	出穂期
4/8頃	4/18頃	5/10	8/1頃
4/16頃	4/25頃	5/15	8/4頃
4/22頃	4/30頃	5/20	8/8頃

育苗期間中の温度管理の目安

苗のステージ	出芽期	緑化期	硬化期
育苗日数	3日	2～3日	13～15日
温度 昼	30℃	25℃以下	
温度 夜	30℃	10℃以上	

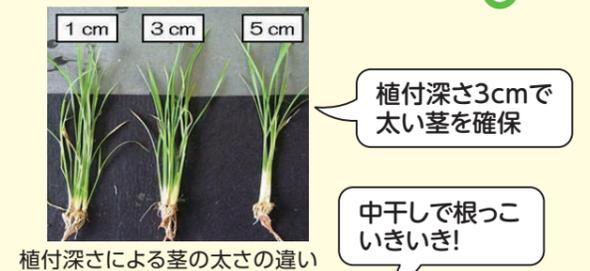


搬出直後からの換気をお願いします!

2 適正穂数の確保と過剰な籾数の防止

1 初期茎数の確保を!

- **栽植密度70株、植付本数3～4本、植付深さ3cmの徹底**
- 土壤に応じた基肥窒素量の施用
砂壤土3.0～4.0kg/10a、
埴壤土1.8～2.6kg/10a



2 溝掘り・中干しの徹底を!

- **中干しは田植え後1か月頃に遅れずに**
- 中干し前には**確実に溝掘り**しましょう
- 中干し後は、**間断かん水**

管理機で効率的な溝掘りを実施



中干しによる根の違い

3 稲体活力の維持

1 こまめな水管理を!

- 幼穂形成期以降は**飽水管理**、出穂後20日間は**湛水管理**
- 刈取り5～7日前までは**間断かん水**

水管理のイメージ



2 的確な穂肥施用を!

- **穂揃期の葉色を4.2～4.5 (砂壤土は4.5) に誘導**
- 肥効調節型基肥栽培でも、葉色が淡い場合は**追加穂肥**を

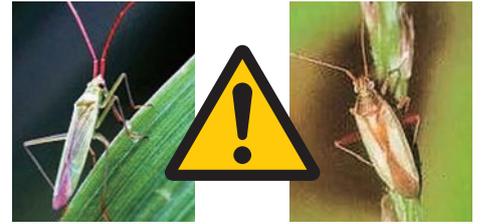
葉色が淡いと体力切れで、フラフラだ～



斑点米カメムシ対策の徹底

1 カメムシの発生・増殖しにくい環境づくり

- 麦跡田では、大豆、園芸作物、緑肥等の栽培で、雑草の繁茂を抑制
- 畦畔等の雑草地は、**イネ科雑草の穂が出る前までに草刈り**を



アカヒゲホソミドリカスミカメ アカスジカスミカメ

2 割粨の発生軽減

- ケイ酸質資材の施用
- 適正な栽培管理による適正粨数の確保



粨が割れると、カメムシが米を吸汁しやすくなる

3 適正な防除の実施

- **防除効果の高い薬剤の使用を**
- 早生品種は、**穂揃期と傾穂期の2回防除の徹底を** (防除後もカメムシが多い場合は追加防除を)



信頼される「安全・安心」な米づくり

消費者に選ばれる富山米を安全に生産するため、「とやまGAP」に取り組まましょう

◆安全な米づくり

農薬・肥料の適正な使用や管理、生産履歴記帳など

◆環境の保全

廃棄物の適正処理、農薬散布後の1週間止水管理など

農薬使用の際は、ラベルを確認



春の農作業安全運動(4月1日~5月31日)

昨年は、トラクターによる事故が春作業を中心に多く発生し、死亡事故もみられました。余裕をもった作業計画を立て、事故防止対策を徹底しましょう。

<トラクター事故防止対策>

- 作業時以外はもちろんのこと、昇降路を上がる時には、必ずブレーキの連結ロックをかける
- トラクターから降りるときは、周囲の安全を確認し、必ず後ろ向きで降りる
- ヘルメットとシートベルトを着用する
- ロータリーやハローなど、作業機を取り替える場合はあらかじめ、交換方法を熟知しておく
- 万一の事故に備え、労災保険に加入する

安全第一!!
事故は未然に防いでケロ

